

# Business Report

[第92期 報告書]

2020.4.1-2021.3.31

- P.01-03 トップインタビュー  
長期化するコロナ禍において  
安心・安全なお別れの場の提供に努めるとともに  
ライフエンディングのトータルサポート企業への進化を目指す
- P.04 中期経営計画および業績予想
- P.05-06 トピックス
- P.07-08 連結財務情報
- P.09-10 知っておきたい豆知識・会社概要

すべてはホスピタリティから。





代表取締役社長  
播島 聡



代表取締役会長  
野呂裕一

## 長期化するコロナ禍において安心・安全なお別れの場の提供に努めるとともに ライフエンディングのトータルサポート企業への進化を目指す

新型コロナウイルス感染症でお亡くなりになられた方々に哀悼の意を捧げますとともに、療養を余儀なくされている方々に心よりお見舞い申し上げます。

2021年3月期連結決算は、営業収益188億65百万円（前期比11.3%減）、営業利益25億50百万円（前期比17.5%減）、経常利益25億36百万円（前期比17.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益15億62百万円（前期比15.8%減）と、減収減益となりました。

グループ葬祭3社ともに葬儀施行件数は伸び、グループの全葬儀施行件数は前期比3.4%の増加でしたが、葬儀施行単価は期初から新型コロナウイルスの影響を受け、感

染防止への配慮を背景とした参列者の減少により、グループ全体として前期比12.8%低下しました。葬儀に付随する販売やサービス提供による収入も、葬儀の小規模化や法事法要の減少、対面営業活動の制約など新型コロナウイルスによる影響は避けられず、前期比減収となっています。営業費用および一般管理費のコスト削減に努めましたが、営業収益の減少分をカバーするにはいたりませんでした。しかし、かねてよりの業務改善の成果は確実にあがってきており、利益を出しやすい体質に変化しつつあります。

新しい取り組みとしましては、「葬儀へのリモート参列サービス」のほか、「オンラインセミナー」「オンライン相談」

など非対面サービスも開始しております。

今後も厳しい状況が続くと思われませんが、環境変化へ対応しながら、葬儀そのものの役割を大切に、お客様に寄り添い、安心・安全なお別れの場の提供に努めてまいります。

## ライフエンディングの トータルサポート企業への進化に向けた 中期経営計画最終年度のさらなる挑戦

2022年3月期通期の連結業績予想は、いまだ新型コロナウイルス感染症の収束時期を見通せる状況にはなく、通期でコロナの影響下にあるものの、新規会館の開設等による営業収益の増加、生産性の向上およびコスト抑制の効果を見込んでおります。一方、葬儀会館の新規出店やリニューアル、新規事業であるライフフォワード(株)への投資等、将来への戦略的な投資を積極的に実施し先行費用が発生する見込みです。2021年5月13日に公表しましたとおり、営業収益197億60百万円(前期比4.7%増)、営業利益25億70百万円(前期比0.8%増)、経常利益25億40百万円(前期比0.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益15億90百万円(前期比1.7%増)の見通しであり、売上高営業利益率13%の達成を目指します。

当社グループの中期経営計画の最終年度でもある2022年3月期は、8つの基本方針のうち、特に「業務効率

の改善」「ライフエンディングサポート事業の拡充」「葬儀事業の積極的な営業エリアの拡大」に注力してまいります。

まず、「業務効率の改善」につきましては、2019年初めに立ち上げた「生産性向上プロジェクト」を継続推進しております。当社グループの中核会社である公益社の業務内容や役割の見直しに取り組んできた結果、2020年度は公益社の営業費用の低減につながるなど、業務改善の効果が現れております。2021年度は、部門横断での抜本的な業務改革を進め、さらなる利益確保を目指します。

「ライフエンディングサポート事業の拡充」につきましては、トータルサポート企業への進化の取り組みにおける新しいチャレンジとして、2020年4月1日にグループ内にライフフォワード(株)を設立。信頼できる事業者(パートナー企業)との提携により、お客様が安心・信頼できる良質のサービス・関連商品を、ポータルサイトを介して提供しております。2020年7月には、終活関連情報をお届けする「みんなが選んだ終活」、お葬式関連情報や葬儀社・セレモニーホールを紹介する「みんなが選んだお葬式」、お墓に関する情報や石材店・霊園、納骨堂等を紹介する「みんなが選んだお墓」の3つを開設、運用を開始いたしました。2021年4月にはさらに3つ、法事・法要など供養の場面で依頼できる宗教者を紹介する「みんなが選んだ法事・法要」、終活カウンセラーによる相談や専門家の紹介をする「みんなが選んだ相続」、生前整理・遺品整理の会社を紹介する「みんなが選んだもの整理」を開設、運用を

開始いたしました。今後も、この「みんなが選んだ」シリーズとしてサービスメニューを拡大展開する計画です。

これらのサービスは、当初首都圏からスタートしましたが、2020年度中には関西圏へも拡大しており、来期中の全国展開を目指しております。他社サービスとは異なり、単にサービス会社を紹介するだけでなく、実際に葬儀事業を行っているグループの信頼と実績、エンディングサポートサービスで培ってきたノウハウと実績を活かし、ワンストップでおお客様のご相談に対応し、おお客様に合った細やかなサービスでしっかりとサポートさせていただきます。

2021年4月からは新たに、㈱三井住友銀行が人生100年時代のおお客様の生活をサポートする「SMBCエルダープログラム」の提携企業として、ライフフォワードが参画しております。ライフフォワードが運営するコンタクトセンターの終活カウンセラーが、終活全般のご相談を承り、ライフエンディングに関する各種サービスを提供してまいります。

さらに、住友生命グループ、㈱アドバンスクリエイトと共同で開発した葬儀保険「終活相談付き みんなの葬儀保険」を2021年5月から発売開始しております。当保険の契約者様が無料でご利用できる「終活よろず相談ダイヤル」を提供するのがライフフォワードです。

「葬儀事業の積極的な営業エリアの拡大」につきましては、中期経営計画3年間で13会館の新設オープンを目指し、すでに4会館をオープンしました。2021年6月現在、さら

に5会館のオープンが決定しており、関西圏では「公益社会館長居」（大阪市住吉区）が9月に、首都圏では「公益社練馬会館」（東京都練馬区）が10月に、「公益社国分寺会館」（東京都国分寺市）が11月にオープン予定であるほか、公益社（関西圏）、葬仙（山陰エリア）が各1会館のオープンを予定しています。今までどおり立地と投資効率を追求する方針は変わらず、目標達成に向けて進めてまいります。

## お客様に寄り添い、終活全般をサポートする トータルサポート企業へ

新型コロナウイルスの影響は続くものの、当社が中期経営計画に掲げるライフエンディングのトータルサポート企業を目指す方針に変更はありません。ライフフォワードの事業展開を拡充し、安心・安全・良質なサービスの提供で終活全般をサポートしてまいります。

株主の皆様への還元につきましては、厳しい環境下においても安定配当を基軸としつつ増配に努めてまいります。2022年3月期配当予想については、年間で1円増配の34円とさせていただきます。また、5月13日公表のとおり、株主様への利益還元の充実と資本効率の向上を図るため、現在自己株式の取得を実施しております。株主の皆様には、相変わらぬご指導ご鞭撻と、今後とも末永いご支援をよろしくお願い申し上げます。

## 中期経営計画(2020年3月期～2022年3月期)基本方針

### 1 新経営理念の浸透

新経営理念で定めたミッションを果たし、ビジョンおよび中期経営計画を達成するために、経営理念の浸透に取り組む。

### 2 人財力の強化

変化の激しい環境の中、競争力の源泉である「人財」を強化する。

### 3 サービス品質の向上

サービス品質向上への取り組みを継続する。高品質で付加価値の高いサービスの提供が他社との差別化の最重要項目と認識し、徹底したこだわりをもってサービス品質向上に取り組む。

### 4 業務効率の改善

業務内容や役割の見直しおよびIT化等により業務改善を図り、生産性の向上に取り組む。

本年度は、部門横断での抜本的な業務改革を進め、営業利益率の向上を目指します。

### 5 ライフエンディングサポート事業の拡充

ライフエンディングステージにおけるトータルライフサポート企業へ進化していくために、事業の拡充を図る。

2020年4月に設立した子会社ライフフォワードの事業展開においてサービス範囲と営業エリアの拡充を図ります。来期中の日本全国への展開を目指します。

### 6 新規事業の収益力強化

長期的な展望のもとで、燦ホールディングスグループの新たな柱となる事業創出のためのチャレンジを継続する。立ち上げた事業については収益力を高め、早い段階での利益貢献を果たす。

新たな収益の柱となる事業の創出のためのチャレンジとして、前述のライフフォワードの事業を2020年に立ち上げました。シニア層に今後ますます必要とされる「ライフエンディングのトータルサポートサービス」を提供してまいります。

### 7 葬儀事業の積極的な営業エリアの拡大

東西の大都市圏を中心に、よりスピードを重視したエリアの拡大を行う。

本年度は9会館の新設オープンを目指します。

### 8 リスクマネジメントの強化

リスクマネジメントの強化を継続する。事業環境の変化に対応するための適切なリスクテイクの意思決定に基づく会社の持続的成長と中長期的な企業価値の向上を図る。

**損益目標** 売上高営業利益率13%台維持を目指します。

( )内は対前期実績の増減率

	2019年3月期	中計1年目 2020年3月期		中計2年目 2021年3月期		中計3年目 2022年3月期	
	実績	実績	中計数値	実績	中計数値	業績予想	中計数値
営業収益	207.6億円 (+3.5%)	212.8億円 (+2.5%)	213.0億円 (+2.6%)	188.6億円 (-11.3%)	221.0億円 (+3.9%)	197.6億円 (+4.7%)	229.0億円 (+21.4%)
営業利益	29.4億円 (+10.6%)	30.9億円 (+5.2%)	28.1億円 (-4.4%)	25.5億円 (-17.5%)	29.0億円 (-6.1%)	25.7億円 (+0.8%)	30.3億円 (+18.8%)
売上高営業利益率	14.2%	14.5%	13.2%	13.5%	13.1%	13.0%	13.2%

※2022年3月期業績予想は、2021年5月13日公表数値です。

当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2020年度中に3会館をリニューアル完了

オープンから10年以上経過したグループ葬祭3社の各会館を順次、設備更新および改修し、お客様のニーズに合わせた改装を実施しております。そして、公益社の会館を標準仕様として、当社グループの会館イメージの統一をはかっております。

### 公益社 吹田会館

2020年9月

大阪府吹田市内本町1-21-3

JR京都線「吹田」駅 徒歩約7分  
阪急千里線「吹田」駅 徒歩約7分

オープンから約33年が経過した「公益社 吹田会館」は、外観および内装の改修を行いました。そして本館及び別館それぞれに、式場、親族控室、会席室等の必要な機能を揃えました。これにより、本館・別館間の移動を行うことができなくなり、よりご利用いただきやすい会館となりました。



本館外観



式場



親族控室

### 葬仙 安来ホール

2020年10月

鳥根県安来市安来町977

JR山陰本線「安来」駅より車で約5分  
山陰道安来ICより約5分

「葬仙 安来ホール」は、オープンから約20年が経過し、外観および内装の改修を行いました。そして、当社グループの会館イメージの統一をはかりました。安置室を新設し標準機能を備えるとともに、カーポートを設置することによって玄関ホールからご出棺時のお見送りが可能となりました。



外観



式場



親族控室

### タリイ会館 大久保

2020年11月

兵庫県明石市大久保町松陰1108-5

JR山陽本線「大久保」駅 徒歩約6分

「タリイ会館 大久保」は、オープンから約31年が経過し、2020年11月27日に新築リニューアルオープンいたしました。当社グループの会館イメージの統一をはかり、家族葬に最適なレイアウト設計となっております。



外観



式場



親族控室

## ライフエンディングサポート事業

## 公益社遺族サポート 「ひだまりの会」を 首都圏でスタート

公益社遺族サポート「ひだまりの会」は、葬儀後も少しでもご遺族のお役に立ちたいとの思いから、2003年に発足いたしました。これまで17年間大阪で活動し、会員数は1,000名を超えました。2020年12月、首都圏においてもご遺族のグリーフサポートの輪を広げていきたいと「ひだまりの会」をスタートさせました。初回はオンライン形式で、日本初の「遺族外来」をつくられた医師、大西秀樹先生をお招きし、ご遺族が経験する心身の問題とその対応についてご講演いただきました。定例会についても関西圏でオンラインで行っているものに首都圏からご参加いただき、場所を超えた形でわかちあいなどを実施しております。



わかちあい



グリーフサポート講座

(写真は以前のものです)

## ライフフォワードが サービスメニューを拡大展開

2020年4月に設立した子会社ライフフォワードは、ポータルサイト「みんなが選んだ終活」を7月に開設し、葬儀とお墓の紹介をスタートいたしました。そして2021年4月からは新たに、法事・法要、相続、もの整理に関するサービスをスタートいたしました。コンタクトセンターでは一般社団法人「終活カウンセラー協会」の資格を持ったスタッフが対応しています。今後もサービスメニューを拡大し、ライフエンディングステージを中心にシニアライフをサポートしてまいります。



## 連結財務情報

## 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
〔資産の部〕		
流動資産	7,264	7,895
● 現金及び預金	6,428	7,042
営業未収入金	493	452
商品及び製品	89	114
原材料及び貯蔵品	54	47
その他	198	238
固定資産	24,610	24,492
● 有形固定資産	22,283	22,153
建物及び構築物	9,390	9,289
土地	12,247	12,247
建設仮勘定	11	80
その他	633	535
無形固定資産	97	155
投資その他の資産	2,229	2,183
資産合計	31,874	32,387

## 現金及び預金

既存会館のリニューアル投資等の資金需要に内部資金で対応する一方、財務支出が減少したことによって、減益ながら現金及び預金が6億14百万円増加。

## 有形固定資産

既存会館のリニューアルや改修を中心に設備投資7億30百万円を実施する一方、減価償却の進行、減損損失の計上等により、有形固定資産は1億29百万円減少。

## 純資産

親会社株主に帰属する当期純利益の計上15億62百万円、剰余金の配当3億58百万円等により、純資産は12億32百万円増加。自己資本比率は88.1%(前期末比2.4ポイント増)。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
〔負債の部〕		
流動負債	3,105	2,541
営業未払金	736	613
1年内返済予定の長期借入金	19	5
未払金	607	514
賞与引当金	491	484
その他	1,250	923
固定負債	1,453	1,297
長期借入金	5	-
リース債務	404	322
その他	1,043	974
負債合計	4,558	3,839
〔純資産の部〕		
株主資本	27,315	28,548
資本金	2,568	2,568
資本剰余金	5,491	5,492
利益剰余金	20,544	21,749
自己株式	△ 1,288	△ 1,261
● 純資産合計	27,315	28,548
負債純資産合計	31,874	32,387

## 営業収益

グループ葬祭3社において、葬儀件数は増加したものの、期初から新型コロナウイルス感染症の影響を受け、参列者の減少による葬儀の小規模化により葬儀単価は低下。この結果、営業収益は㈱公益社において前期比12.3%減収、㈱タリイは前期比3.8%減収、㈱葬仙は前期比12.6%減収となり、連結営業収益は前期比11.3%減収。

## 営業利益・経常利益

営業費用は主に直接費、人件費が減少し、販売費及び一般管理費は人件費、旅費交通費、求人・採用関連費用等が減少。減収に伴う減益が大きく、営業利益は前期比17.5%減。経常利益は前期比17.2%減。売上高営業利益率は13.5%(前期比1.0ポイント減)。

## 親会社株主に帰属する当期純利益

法人税等合計が1億40百万円減少。親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比15.8%減。



Consolidated Financial Highlights

連結業績の推移

第2四半期 期末

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 〔2019年4月1日～ 2020年3月31日〕	当連結会計年度 〔2020年4月1日～ 2021年3月31日〕
● 営業収益	21,281	18,865
営業費用	16,716	15,085
営業総利益	4,564	3,780
販売費及び一般管理費	1,472	1,230
● 営業利益	3,091	2,550
営業外収益	36	35
営業外費用	63	48
● 経常利益	3,064	2,536
特別利益	15	0
特別損失	193	85
税金等調整前当期純利益	2,886	2,451
法人税、住民税及び事業税	1,052	876
法人税等調整額	△ 22	12
● 親会社株主に帰属する当期純利益	1,856	1,562

連結キャッシュ・フロー計算書

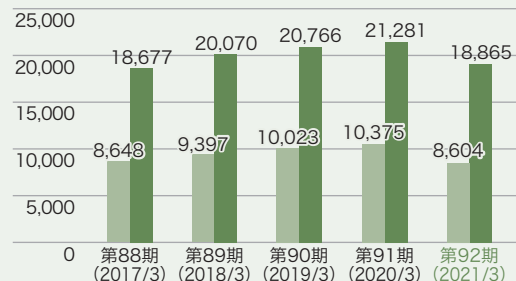
(単位:百万円)

	前連結会計年度 〔2019年4月1日～ 2020年3月31日〕	当連結会計年度 〔2020年4月1日～ 2021年3月31日〕
営業活動による キャッシュ・フロー	3,267	2,093
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 769	△ 983
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 1,681	△ 498
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	816	610
現金及び現金同等物の 期首残高	5,611	6,427
現金及び現金同等物の 期末残高	6,427	7,038

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

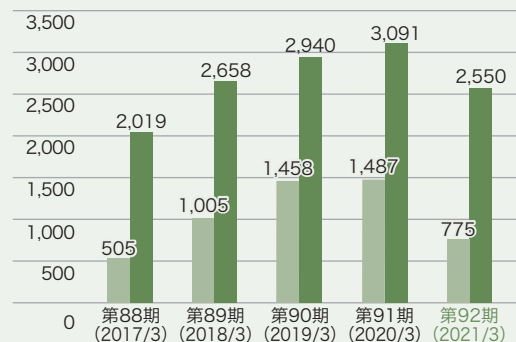
営業収益

(単位:百万円)



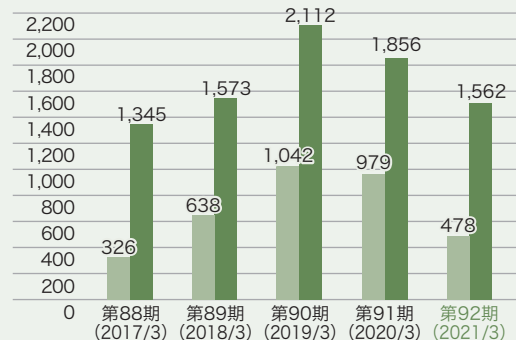
営業利益

(単位:百万円)



四半期(当期)純利益

(単位:百万円)



(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 知っておきたい豆知識 vol.21

## リハビリ特化型デイサービス施設について

リハビリ特化型デイサービス施設は、一般的な通所介護（デイサービス）にはない各種運動器具やリハビリ機器を導入し、運動機能や生活の質の向上を目的としたリハビリを行う施設です。

当社グループが運営する3施設（「ポシブル」箕面牧落・池田・甲東園）では、北欧・フィンランドの「レッドコード」や「HURマシン」と呼ばれるリハビリ機器を導入し、看護師、生活相談員による指導のもと、要支援者・要介護者の方にご利用いただいています。また、「オーラル」（口腔）「フレイル」（虚弱）を抑制し適正に栄養摂取できるよう、看護師を中心に口腔訓練に取り組んでいます。専用機器による評価と問診で課題を抽出し、従来の「機能訓練」との相乗効果を図っています。

スタッフが専用車で送迎し、半日型のリハビリ特化型デイサービスを提供しています。面談による体調のチェックをおこなったうえで、ご利用者一人ひとりの、その日の状況に応じてリハビリメニューをカスタマイズしており、安心して運動いただけます。



「ポシブル 池田」(大阪府池田市)  
レッドコード



「ポシブル甲東園」(兵庫県西宮市)  
HURマシン

天井からぶら下がった赤いひもを使うことにより、身体を重力から解放しながら運動できるため、機能回復や姿勢改善、ADL(日常生活動作)向上に役立ちます。

空気の圧力によって運動量の調整ができるため、関節の痛みに不安を持つ方でも安全にご利用いただけます。

### [葬祭施設ネットワーク] 2021年6月30日現在

公益社 (首都圏)

ご葬儀相談センター  
0120-347-556

- 公益社 用賀会館
- 公益社 吉祥寺会館
- 公益社 高円寺会館
- 公益社 明大前会館
- 公益社 仙川会館
- 公益社 喜多見会館
- 公益社 田園調布会館
- 公益社 雪谷会館
- 公益社 高輪会館
- 公益社 東久留米会館
- 公益社 上板橋会館
- 公益社 社会館 たまプラーザ
- 公益社 日吉会館

- 東京都世田谷区瀬田3-6-8
- 東京都武蔵野市吉祥寺本町3-1-10
- 東京都杉並区高円寺北2-2-5
- 東京都杉並区和泉2-8-6
- 東京都調布市仙川町3-1-3
- 東京都世田谷区喜多見7-25-13
- 東京都世田谷区東玉川2-30-9
- 東京都大田区南雪谷2-1-7
- 東京都港区高輪2-16-13 道住寺内
- 東京都東久留米市新川町1-3-31
- 東京都板橋区上板橋2-3-2
- 横浜市青葉区美しが丘2-21-4
- 横浜市港北区箕輪町2-2-15

公益社 (近畿圏)

ご葬儀相談センター  
0120-567-701

- 公益社 天神橋会館
- 公益社 森小路会館
- 公益社 城東会館
- 公益社 西田辺会館
- 公益社 玉出会館
- 公益社 豊中会館
- 公益社 石橋会館
- 公益社 吹田会館
- 公益社 江坂会館
- 公益社 千里会館
- 公益社 千里山田会館
- 公益社 高槻会館
- 公益社 守口会館
- 公益社 香里園会館
- 公益社 枚方出屋敷会館
- 公益社 枚方会館
- 公益社 正俊寺会館
- 公益社 ぐずは会館
- 公益社 東大阪会館
- 公益社 共善はびきの会館
- 公益社 堺会館
- 公益社 なかもず会館
- 公益社 社会館 津久野

- 大阪市北区天神橋4-6-42
- 大阪市旭区今市2-22-7
- 大阪市城東区関目1-21-20
- 大阪市阿倍野区阪南町5-16-1
- 大阪市西成区玉出西1-3-4
- 豊中市南桜塚1-21-4
- 池田市井口堂1-12-6
- 吹田市内本町1-21-3
- 吹田市豊津町16-13
- 吹田市桃山台5-3-10
- 吹田市津雲台7-6-1
- 高槻市野見町4-4
- 守口市大日町3-4-28
- 寝屋川市寿町60-26
- 枚方市出屋敷元町2-3-15
- 枚方市山之之上東町1-1
- 枚方市長尾宮前2-2-1
- 枚方市楠葉並木2-13-11
- 東大阪市俊徳町1-6-28
- 羽曳野市恵我之荘3-4-25
- 堺市堺区宿屋町西1丁1-27
- 堺市北区中百舌鳥町2丁322-1
- 堺市西区津久野町1丁11-6



葬 仙 (山陰地方)

0120-444-200



- 公益社 岸和田会館
- 公益社 西大寺会館
- 公益社 学園前会館
- 公益社 富雄会館
- 公益社 六甲道会館
- 公益社 甲南山手会館
- 公益社 住吉御影会館
- 公益社 武庫之社会館
- 公益社 西宮山手会館
- 公益社 甲子園口会館
- 公益社 宝塚会館
- 公益社 川西多田会館

- 岸和田市上野町東6-31
- 奈良市二条町1-1-10
- 奈良市学園大和町2-110-3
- 奈良市富雄北1-7-7
- 神戸市灘区徳井町5-1-5
- 神戸市東灘区本庄町2-13-20
- 神戸市東灘区住吉宮町7-3-8
- 尼崎市水堂町3-18-21
- 西宮市城ヶ堀町1-40
- 西宮市中島町16-15
- 公益社 宝塚2-2-63
- 川西市平野2-5-3

- 鳥取県鳥取市商栄町171
- 鳥取県鳥取市吉方153-7
- 鳥取県岩美郡岩美町浦富645-9
- 鳥取県米子市長砂町1075
- 鳥取県米子市安倍51
- 鳥取県米子市新開6-3-15
- 鳥取県日野郡日野町根雨170-1 **New**
- 鳥取県境港市上道町3588
- 鳥取県境港市竹内町1864-2
- 鳥根県安来市安来町977
- 鳥根県松江市東津田町1738
- 鳥根県松江市比津町31
- 鳥根県松江市東出雲町錦浜583-23

タルイ (兵庫県南部)

0120-365-365



- タルイ会館 神戸西
- タルイ会館 舞子
- タルイ会館 大蔵谷
- タルイ会館 新明
- タルイ会館 西明石
- タルイ会館 北大久保
- タルイ会館 長久保
- タルイ会館 大塚保
- タルイ会館 魚住
- タルイ会館 土山
- タルイ会館 東加古川

- 神戸市西区玉津町出合213-1
- 神戸市垂水区舞子坂4-5-20
- 明石市大蔵町25-5
- 明石市新明町9-52
- 明石市松の内2-5-5
- 明石市大久保町大窪2694-2
- 明石市大久保町松陰1108-5
- 明石市魚住町長坂寺715-1
- 明石市魚住町中尾345-1
- 明石市二見町福里549-1
- 加古川市平岡町一色74

72会館(公益社48、葬仙13、タルイ11)

## 会社概要 2021年3月31日現在

商号 燦ホールディングス株式会社  
 本社所在地 大阪本社  
 〒530-0041  
 大阪市北区天神橋4丁目6番39号

東京本社  
 〒107-0062  
 東京都港区南青山1丁目1番1号  
 新青山ビル西館14階

創業 1932(昭和7)年8月

資本金 25億6,815万円

事業内容 持株会社事業  
 不動産事業  
 管理業務受託事業

グループ会社 葬祭事業  
 株式会社公益社 <首都圏・近畿圏>  
 株式会社葬仙 <山陰地方>  
 株式会社タルイ <兵庫県南部>

葬祭関連事業およびその他の事業  
 エクセル・サポート・サービス株式会社  
 警備業および施設管理・清掃業・料理事業・葬祭事業  
 飲食事業・介護事業  
 ライフフォワード株式会社  
 ライフエンディングサービス事業

## 役員 2021年6月25日現在

代表取締役会長 野呂 裕一  
 代表取締役社長 播島 聡  
 取締役専務執行役員 宮島 康子  
 取締役執行役員 横田 善行  
 取締役(社外) 原田 雅俊  
 取締役(社外) 末川 久幸

常勤監査役 秦 一二三  
 監査役(社外) 本間 千雅  
 監査役(社外) 三上 祐人

専務執行役員 小林 大介  
 常務執行役員 築井 伸司  
 常務執行役員 北条 崇

執行役員 的羽 元司  
 執行役員 山本 浩  
 執行役員 高松 英樹  
 執行役員 古賀 敬之

## 経営理念 2019年4月制定

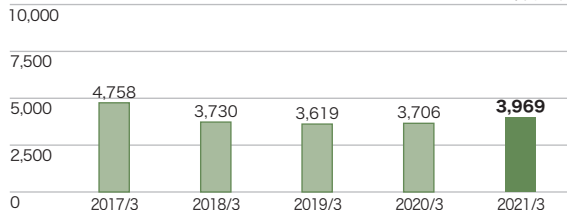
人生に潤いと豊かさを。  
 よりよく生きる喜びを。

## 株式の状況 2021年3月31日現在

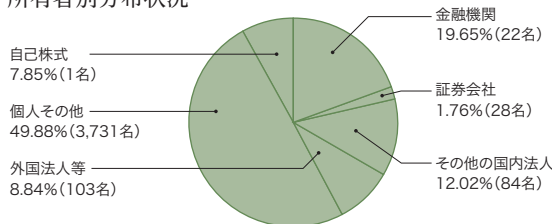
発行可能株式総数 42,000,000株  
 発行済株式の総数 12,164,016株

### 株主数の推移

(単位:名)



### 所有者別分布状況





<https://www.san-hd.co.jp>

当社のホームページにおきましても  
IR情報および会社情報をお知らせしております。



燦ホールディングス株式会社  
SAN HOLDINGS

## 株主メモ

証券コード/9628  
事業年度/毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会/毎年6月  
基準日/定時株主総会 毎年3月31日  
          /期末配当金 毎年3月31日  
          /中間配当金 毎年9月30日(その他必要あるときは、あらかじめ公告して定めます。)

単元株式数/100株  
株主名簿管理人および〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社  
株主名簿管理人/〒540-8639 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先/〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
電話照会先/☎0120-782-031  
インターネットホームページURL/<https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>  
公告方法/電子公告  
(ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。)

### 【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会、株主様の口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)をご利用されなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

※この冊子についてのお問い合わせは、下記IR専用電話番号までお願いいたします。

お問い合わせ先 IR担当/TEL.06-6226-0038 FAX.06-6881-3340  
E-mail [ir@san-hd.co.jp](mailto:ir@san-hd.co.jp)